



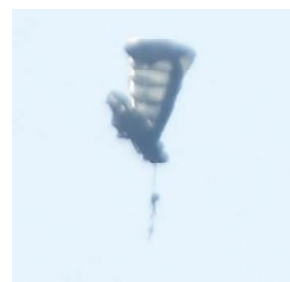
今号は4ページです

1月8日 新年早々 横田基地でパラシュート事故

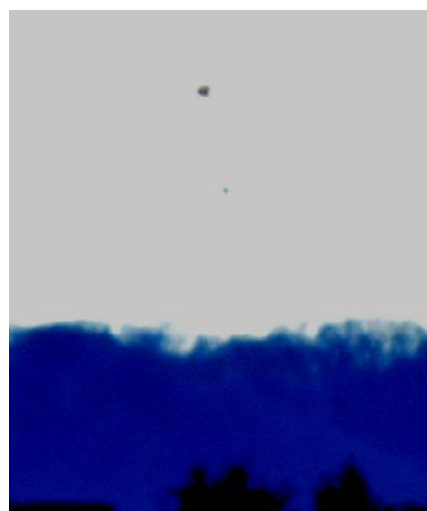
8日9時37分 8人の米兵が約1,500mからパラシュート降下しました。9時56分、7人が約1,500mからパラシュート降下しましたが、この時1人のパラシュートが開かず、メインパラシュートを切り離し、補助パラシュートで降下しました。

昨年4月10日、羽村三中に補助パラシュートの一部(誘導傘)が落下しましたが、これと同様の事故です。横田基地のすぐ横には国道16号と五日市街道がありどちらも大変交通量が多く、ここに落下したら多重衝突の大惨事となります。ところが、米軍はその日の午後3時57分に訓練を再開し、4時12分 7人が降下しました。

この訓練は8日から11日まで、延べ200人と通告されていました。



補助パラシュートで降下する米兵、その近くに、切り離されて、半開きで落下するのがメインパラシュート。左下がその拡大写真



基地南方に流されていく誘導傘

1月9日 横田防衛事務所に抗議中 再び事故

9日、横田基地の撤去を求める西多摩の会の11名が、9時に福生市にある横田防衛事務所に集合し、パラシュート訓練の中止を求めました。

ところがこの抗議行動の最中、9時12分に6人がパラシュートで降下し、またもや1人のパラシュートが開かず、補助パラシュートで降下。予備パラシュートを包んでいたデプロイメントバッグと誘導傘が風に流され行方不明になったのです。

2日連続の事故発生で、米軍は調査委員会を立ち上げ、原因が明らかになるまで、「同種のパラシュートを使用した降下訓練は停止」と周辺自治体(5市1町)に伝えました。

1月14日成人の日からパラシュート降下訓練再開

米軍は8日、9日の事故はパラシュートの機能不全だったとし、「別の部隊により、違う型のパラシュートを使用した人員降下訓練を再開」「14日から17日まで、150人から200人程度」と防衛省を通じ、周辺自治体に伝えてきました。東京都と周辺市町連絡協議会は、事故原因の徹底究明などとともに、14日「成人の日」の訓練は実施しないよう、口頭で要請しました。

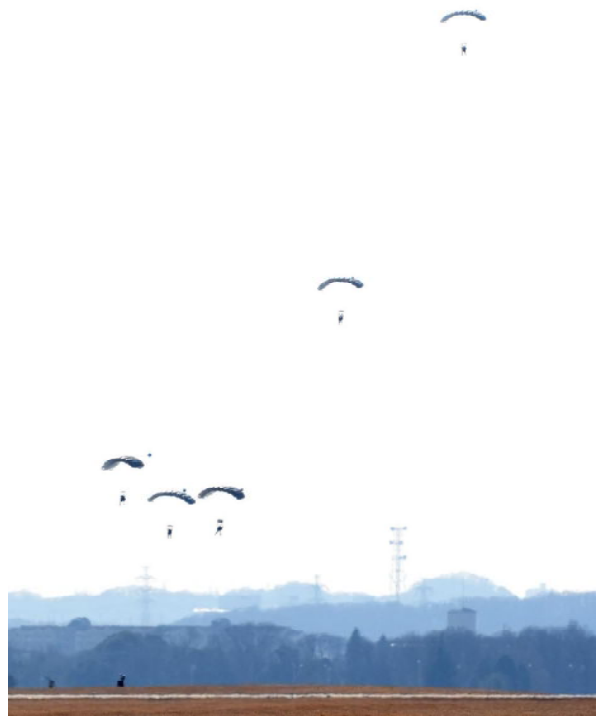
・・・次ページへ続く・・・

この要請を受けて、14日は降下訓練はしないと
思っていたら、なんと8時20分頃から11時40分
頃まで、9回にわたり約50人以上がパラシュート降
下しました。びっくりです。もよりの市役所に電話を
しましたが、祝日のためつながりませんでした。

15日は低高度から3人ずつ4回、計12人が降下、
16日は高々度から6人が1回7人が3回で計27人
が降下。17日は低高度からと高々度からと合わせ7
回で35人以上が降下しました。14日から17日ま
で合計124人以上、8、9日のも合わせると、合計
152人以上の降下でした。

在日米軍司令官マルティネス中将が暴言

「極東の米軍の軍人は、地域の敵対者を抑止するた
めに夜間や悪天候を含めて、一生懸命訓練し続けな
ければならない」と東京の記者団に強調したと米軍
の準機関紙「星条旗新聞」が報道しています。米軍は
日本人の人権などまったく無視しています。怒りで
いっぱいです。



1月16日 高々度から降下

陸上自衛隊・習志野演習場の「降下訓練始め」に米陸軍70人参加

13日の「降下訓練始め」には、アラスカと沖縄の米陸軍特殊作戦部隊が、70人参加しました。
陸上自衛隊第1空挺団とともに、離島防衛(?)作戦でパラシュート降下を行いました。米軍の移送
には横田基地が使われました。



米軍機 エンジントラブルで正面衝突の危機

1月14日 青森空港にF-16戦闘機がエンジントラブルで緊急
着陸しました。1月15日には沖縄・嘉手納基地でF-15戦闘機
が1つの滑走路に10時26分と31分に緊急着陸しました。ま
さに正面衝突の危機でした。もう1本の滑走路は工事中でした。
この日15日には、F-15戦闘機が沖縄県北谷町でフレアを発射
しました。2日後に発射を認め発表。

C-130J 輸送機からフレアを発射、米軍 HP から

横田基地 北端で、1月21日から18ヶ月間の工事

横田基地北端のフェンス沿いで道路新設の工
事が始まりました。現在基地内北側の周回道路
はオーバーランを横切り、航空機の離着陸の
際、通行をストップしていますが、フェンス沿
いに道路が出来ると、通行をストップしなくて
すむようになるとのことです。



1月20日 第118回横田座り込み 稲嶺さんも！

今年初めての横田座り込みは天気にも恵まれ、約200人が参加しました。19日にうたごえ祭典に参加した前名護市長稲嶺進さんが、激励に訪れ「お互いあきらめず たたかい続けよう」とあいさつされました。帰りの飛行機が4時で、13時30分に会場を後にしましたが、「沖縄を帰せ」の合唱の指揮をするなど、あたたかい人柄がにじみでていました。

美しい紅型（びんがた）の衣装で琉球舞踊「四つ竹」を踊ってくれた小林雅子さん、「明日は沖縄へ行ってカヌーを漕ぐ」という西村さん、「帰れ、帰れ」の二本松はじめさんも初参加。多くの方々が、横田座り込みを支えてくれています。



1月19日 第70回 日本のうたごえ祭典に多数参加

川崎のとどろきアリーナで開催された第70回記念 日本のうたごえ祭典（のべ1万人参加）の「基地・沖縄ステージ」では、横田基地の撤去を求める西多摩の会の1分発言がありました。「会」のメンバーも多数参加し、「帰れ、帰れ」「タンポポ」「沖縄を返せ」を歌いました。

基地だけでなく、「ぞうれっしゃよはしれ」「原爆を許すまじ」等々、多くのうたごえは感動的でした。

2018年横田基地飛来機 機種別ランキング

順位	機種	回数	種別	所属
1	C-17A	215	大型輸送機	米空軍
2	CV-22B	114	特殊作戦機	米空軍
3	KC-135	99	大型空中給油機	米空軍
4	UH-60	86	汎用ヘリコプター	米陸軍
5	C-5M	75	大型輸送機	米空軍
6	MC-130	54	特殊戦機	米空軍
7	UC-35	49	軽輸送機	米海兵隊
8	UC-12	45	軽輸送機	米海軍・米海兵隊
9	C-12	41	軽輸送機	米陸軍
9	DHC-8	41	偵察機	米空軍
1 1	T-4	39	中等練習機・輸送機	空自
1 2	EA-18G	33	電子戦戦闘攻撃機	米海軍
1 3	C-40	27	輸送機	米空軍・米海軍

・・・次ページへ続く・・・

1 4	C-130	25	輸送機	米空軍・米海軍
1 5	KC-130J	24	空中給油機・輸送機	米海兵隊
1 5	MH-60	24	輸送・救難・特殊作戦用ヘリコプター	米海軍
1 7	RC-135	23	電子偵察機	米空軍
1 7	F-15	23	戦闘機	米空軍
1 9	KC-10A	22	大型空中給油機・輸送機	米空軍
1 9	MV-22B	22	特殊作戦機	米海兵隊
2 1	F-16	21	戦闘機	米空軍
2 1	F/A-18	21	戦闘攻撃機	米海兵隊・米海軍
2 3	U-4	19	輸送機	航空自衛隊
2 4	F-22A	14	戦闘機	米空軍

- ・ 民間機 (OMNI , ATI , ATLAS 他) の離着陸と横田基地所属機 (C-130J-30 , C-12J , UH-1N , セスナ他) の離着陸は除きます。
- ・ CV-22B Osprey については、10月1日の正式配備以降は離着陸回数に数えてません。
- ・ 飛来機数については、着陸回数のみとし、1日のうちに数回タッチアンドゴーをしても、1回とし、ローパスも1回とカウントしました。したがって、CV-22B が1日、20回ほどの離着陸訓練、ホバリング、ローパスなどをしても1回とカウントしています。
- ・ 完全に見ているわけではないので、あくまで参考に ということにして下さい。

2018年横田基地飛来機 所属基地別ランキング

順位	所属	基地名	回数	県・州
1	米空軍	嘉手納基地	104	沖縄県
2	米空軍	トラビス基地	97	カリフォルニア州
3	米陸軍	キャンプ座間	92	神奈川県
4	米海兵隊	普天間基地	67	沖縄県
5	米空軍	ヒッカム基地	65	ハワイ州
6	空自	入間基地	63	埼玉県
7	米空軍	エルメンドルフ基地	57	アラスカ州
8	米海兵隊	岩国基地	48	山口県
9	米空軍	チャールストン基地	39	サウスカロライナ州
9	米陸軍	ソウル基地	39	韓国
1 1	米海軍	ウィットビーアイランド基地	38	ワシントン州
1 1	米海軍	厚木基地	38	神奈川県
1 3	米空軍	ハルバートフィールド基地	35	フロリダ州
1 4	米空軍	アンドリュース基地	27	メリーランド州
1 5	米空軍	オフアット基地	24	ネブラスカ州
1 6	米空軍	マッコード基地	21	ワシントン州
1 7	米空軍	三沢基地	18	青森県
1 8	米空軍	ケリー基地	17	テキサス州
1 9	米空軍	マクガイヤー基地	15	ニュージャージー州
2 0	米海兵隊	ミラマー基地	12	カリフォルニア州

※岩国基地にローテーション配備されているのか、嘉手納基地に派遣されているのかありますが、所属基地名でカウントしています。